

5、あの悲劇を防ぐ！必携ひみつ道具

書籍を見ながらプログラミングする時、必ず遭遇する困った問題があります。それは

本を開いて置いておくと、そのうち勝手に閉じてしまう！

という悲劇です（経験ありますよね?）。

ページを開いた状態で本を置きプログラミングする。

それは良いのですが、しばらくすると紙の重みでバタン！と閉じてしまう。

正直イライラしますよね。

対策として肘で押さえたり、本に重り（スマホとか）を置いたりしますが、やっぱり不安定。ひどい時には卓上のコーヒーや周りの物を巻き込んで、床へ落下します（経験談）。

でも安心して下さい。

この由々しき問題を解決する素晴らしい道具があります！

それは書見台（しょけんだい）です。



これは私が使っている [actto BST-02 ブックスタンド](#)

書見台はもともと読書する時に、本を固定して読み易くする道具です。
これがプログラミングにも大変有効です。

書見台を使えば、もう二度と勝手に閉じる現象にイライラしなくて済みます。
とても便利で値段も安い（1500円くらい）ので本当にオススメです。

うれしい事に、書見台は読書やプログラミング以外でも役立ちます。

例えばパソコンで書類を作る時、資料を書見台に立て掛けておくと首の移動が少なくて済みます。
首の負担を軽減でき、肩こりの予防になります。

またタブレットを書見台にセットしておけば、片手で操作できるので何かと便利です。

今日も世界中で多くの人が、勝手に閉じてしまう本にイライラしている事でしょう。
そんな人を見かけたら、ぜひ書見台の存在を教えてあげてください！